

令和5年度 第3回学校運営協議会

令和6年2月20日(火)

昼間小学校 校長室

1.開会のことば

2.会長あいさつ

3.校長あいさつ

5年生 3/10東みよし町防災フェスティバル

6年生 2/21仕事シンキングフォーラム

3、4年生も写真撮影したものをギャラリー展示(南校舎改築前に?)

4.協議

(1)2学期及び3学期の支援隊活動について

3年生の干し芋作り・5年生の米作り

今年度初めての取組だったが、地域の方の協力のおかげで実施できた

米作りでは日本料理 藤本さんの協力を経て、調理をしたり商品開発を行ったりと、作っただけで終わらない、発展的な活動ができた。また、調理の際には婦人会の方にもお手伝いいただいた。

どの活動においても、地域の皆さんが快く協力してくれるのおかげで、子ども達にとって貴重な体験ができています。地域の方との交流を通して、子ども達に昼間のよさを更に知ってほしい。

来年度も活動内容を見直しながら、よりよいCS活動に繋げていきたい。

委員より

○地域で声をかけあえるのが、CSのよさ

中学生との活動では距離あったが、小学校で関わりがあると、中学校でも声をかけてくれる

○子どもとの距離が年々近くなっていると感じる

婦人会で県の発表があり、学校との関わりを発表した

→これだけ学校の活動に入っているところはない、すごい。学校の活動に入っていくたいという感想あり

子ども達との関わりを深めることによって、子ども達自身のコミュニケーション能力・自分の意見を伝えられることに繋がるのでは。

地域との関わりが深くなる→防災の面でもいい方向に

○防災→日常の関係性が避難所の運営、復興に影響する

防災学習 5年生から質問あり

学校の先生が用意しているような質問ではなく、子ども達からでた質問がたくさんあった。

自分から疑問に思い、質問することはすごくいい→子ども達がそういった姿になっている

○大雪が降り登校時間をずらした 10時にならないと登校できない?と思っていた。受入時刻がはっきりしていなかったなので、分からなかった。

(2) 学校評価について(校長)

別紙にて説明

○子ども

8番 自分の考えや意見を発表→評価低い

11番 読書→評価低い、日本のどの学校も同じ傾向

15番 自分のよいところ伸ばせる努力している→評価高い

16番 友達のよいところ知っている→評価高い

保護者

11番 視聴時間等を決めてテレビゲーム→評価低い、家庭での過ごし方

12番 学習内容の理解→学年により十分理解できていない

教職員

やりがいを持って勤務してもらうことを目標に

15番 施設→評価低い、老朽化

○子ども 8番 自分の考えや意見を発表→5年生の授業、一緒ぐらいの率だった

○子ども 8番 恥ずかしいことが多い

→いまはタブレットで意見を集約、意見をいいやすい(タブレットの良さ)

○おとなしい子の意見を先生や友達が取りあげたり、褒めることで意見を言いやすいきっかけに

○わからないことはわからないと言っていい、と言ってくれた先生のおかげで意見を出せるようになった。努力や経験で変わっていく、学校の日常とは違う関わりも大切
気安く話かけてほしい

○給食の好き嫌いが少ない。低学年多いが、段々と食べられるようになってくる
一年で授業が変わった。タブレットを活用、意見を出しやすい

○授業支援時、自分のことが終わったらタブレットを出して写真、感想を書いていた
昔は待ち時間でおしゃべりをしていたが、いまは無駄な時間がない。

(校長)

1対多数→全体の時間は短く、小グループの活動に、
振り返り タブレットを活用するので蓄積される

1学期までは動きの悪いタブレット 県立学校でも問題に
2学期からは違うタブレット 不具合ほぼなし、すぐ勉強に入れる
タブレットの質が大事

○修繕はどこが?→南校舎で雨漏りする場所が多かった。

(校長)

6月7日 県の情報大会 150~200人程度来校

(3)その他

マチコミメールへの登録について、令和6年4月より完全移行
お時間あるときにダウンロードを

(その他)

○学校前の点滅信号 学校から要望を出した?→全国的に変更している
学校前の道路 スピードを出す車が多くて危ない
道路の形状 山が2つあり、間にスピード規制できる仕組みをしてほしい

5.閉会のことば